



iPod Touch 第5世代 LCDシールドプレートの交換

このガイドを参照して、iPod Touch 第5世代のLCDシールドプレートを交換します。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

このガイドを参照して、iPod Touch 第5世代のLCDシールドプレートを交換します。

 ツール:

- [iOpener](#) (1)
- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [ハンドル付き吸盤](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)

 部品:

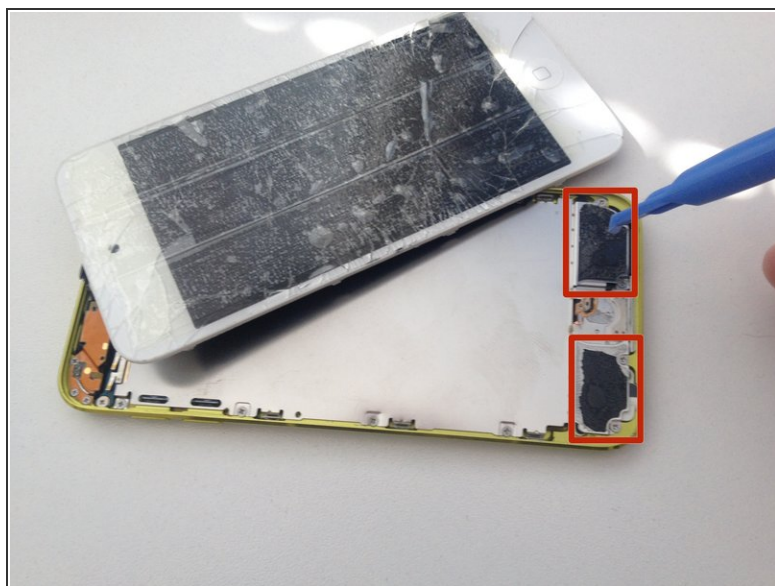
- [iPod touch \(5th Gen\) LCD Shield Plate](#) (1)

手順 1 — フロントパネル



- ディスプレイガラスが飛散している場合は、さらに広がらないようにガラス上にテープを貼ってください。
 - 透明な梱包用テープをiPodのディスプレイ上に貼り、ディスプレイ表面全体を覆います。
 - ① この作業により、ディスプレイを持ち上げてこじ開けた際に、ガラスの構造を保つことができます。
- ⚠** ガラスが顔に直接当たらないように、保護メガネを装着してください。

手順 2



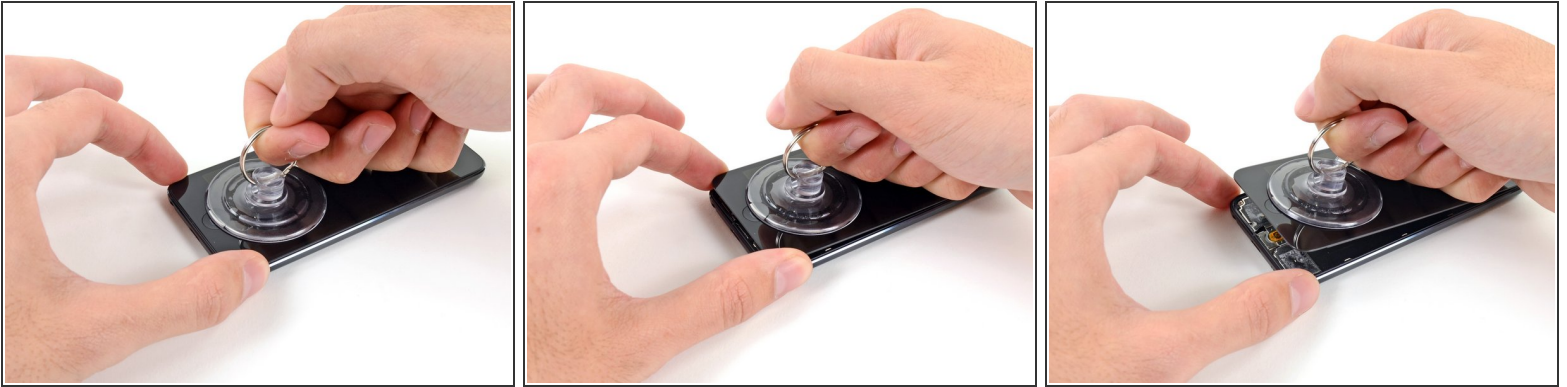
- [iOpener](#)もしくはヘアドライヤーを準備して、iPodの下側端に約1分間当てます。下に付いた接着剤を温めて柔らかくします。
 - スクリーン下(ホームボタン付近)は、強力な接着剤で固定されています。
- 次の手順ではスクリーンをこじ開けます。接着剤を温めて柔らかい状態を保つため、さらに熱を当てる必要があります。

手順 3



- 吸盤カップをガラス下部の中央に装着します。カップ端を、ホームボタンの中央に配置します。
- カップがしっかりと固定するように、押し込んで空気を抜いてください。

手順 4



- 平らなテーブル上にiPodをしっかりと固定します。
 - ① 親指と人差し指をディスプレイの下隅に置き、接着剤が切開した時、ディスプレイが開きすぎないようにします。
 - 吸盤を持ち上げたら、iPodの上部に向かって引いてください。忍耐強く、一定の力で引っ張り、接着剤が剥がれてディスプレイがリアケースから浮き上がるまで作業を続けます。
 - 接着剤を柔らかくするためにヒートガンを使用する必要があるかもしれません。(特に寒い環境下) スクリーンをこじ開けても、ピザのチーズのトッピングのように接着剤がまだ付着して外れない場合は、薄いかみそりの刃をスライドさせて接着剤を切ることができます。
- ⚠** ディスプレイがリアケースから持ち上がってきたら、約2cm以上持ち上げないように注意してください。まだ壊れやすいプラスチックフレームが、ディスプレイアセンブリとリアケースを繋げています。

手順 5



❶ 次の手順では、画面を囲むプラスチックフレームを緩めて解放します。いくつかのクリップでリアケースに接続されています。

- デバイス右上のプラスチックフレームとアルミ製リアケースの間に開口ツールを差し込みます。
- 隙間をスライドさせながら、ケースからフレームを外します。

手順 6



- プラスチックの開口ツールを、一番最初のクリップ裏のフレームとリアケースの間に差し込みます。
- ツールを横に揺り動かして、クリップの後ろの隙間を広げ、リアケースから分離します。
- この作業で最初にクリップが外れないかもしれませんが、各クリップに対して手順を繰り返すと、緩み始めます。

手順 7



- 同じ側面にある、次の2つのクリップを外します。

i すべてのクリップを外すには、クリップ間を往復してスライドする必要があります。プラスチックフレームは非常に壊れやすいので、時間をかけて注意して慎重に作業を行ってください。

手順 8



- デバイスの左側に向けて移動します。開口ツールをデバイス上部のプラスチックフレームとアルミ製リアケースの間に差し込みます。
- ツールを隙間にスライドさせながら、ケースからフレームを外します。

手順 9



- プラスチックの開口ツールを、左側最初のクリップ裏のフレームとリアケースの間に差し込みます。
- ツールを左右に揺らしながら、クリップ裏の隙間を広げて、リアケースから外します。

手順 10



- こちら側の2つのクリップにも同じ作業を繰り返します。
- プラスチックの開口ツールを、左側2番目のクリップ裏のプラスチックフレームとアルミ製リアケースの間に差し込みます。
- ツールを左右に揺らしながら、ケースからクリップを外します。

手順 11



- 同様の手順で、プラスチック製フレームをリアケースに固定している最後のクリップを緩めます。

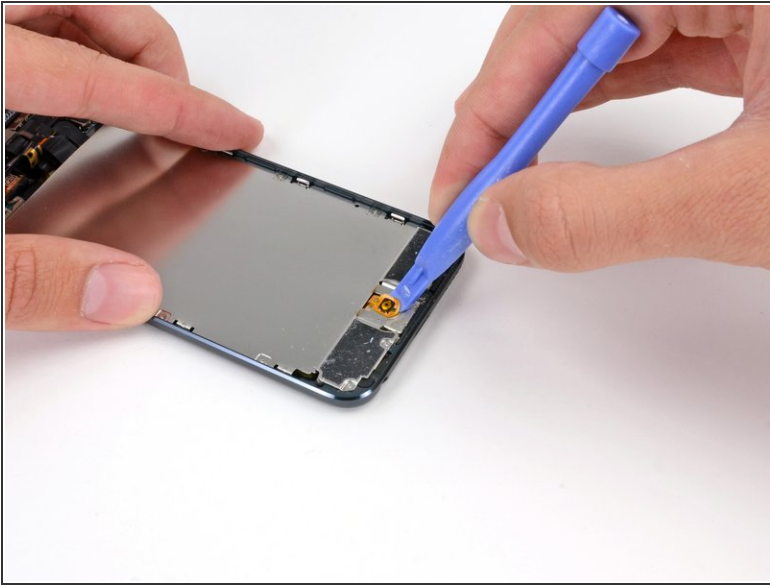
手順 12



- プラスチックの開口ツールを、iPod上部付近のディスプレイアセンブリとリアケースの間に差し込みます。
- 開口ツールを若干捻りながら、リアケースからフロントパネルをこじ開けます。
- ディスプレイアセンブリをiPodから乖離します。

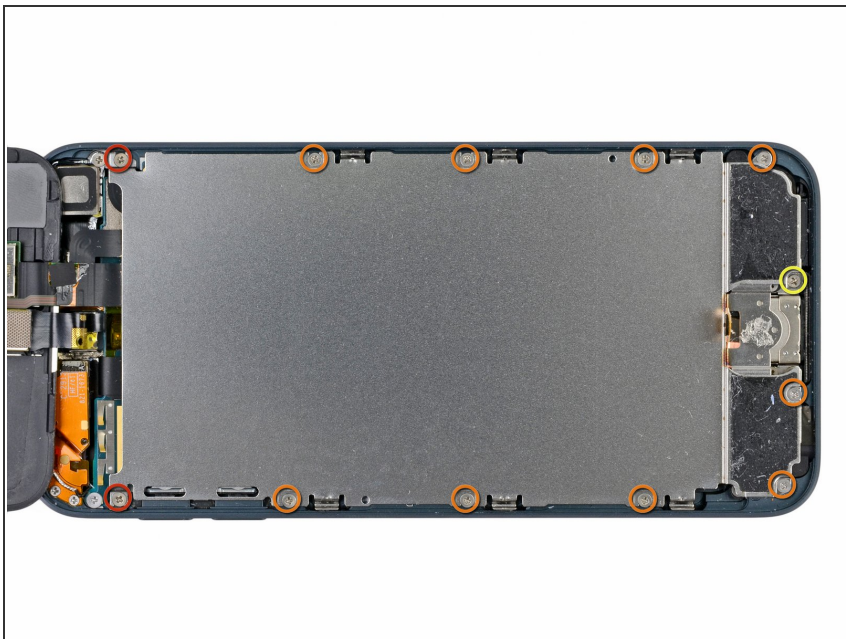
⚠ フロントパネルを完全に取り外さないでください。まだ数本のケーブルで繋がったままの状態です。

手順 13 — LCDシールドプレート



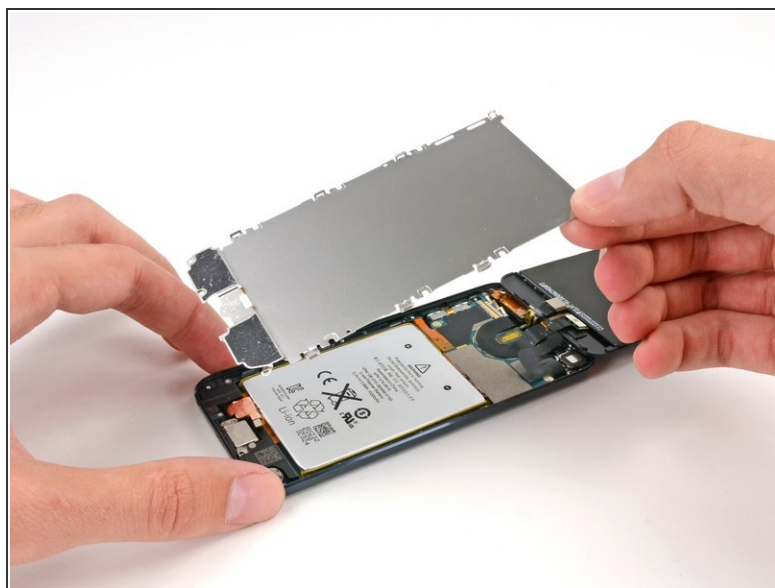
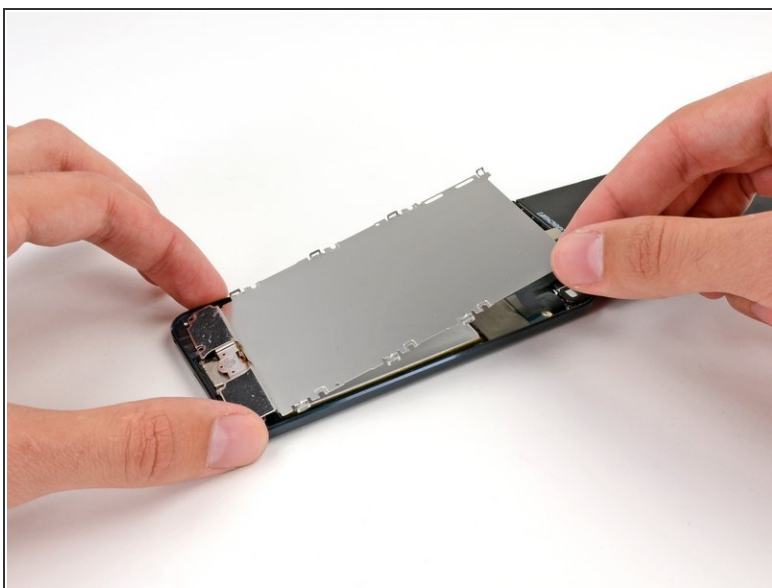
- i** リボンケーブルの接続を外したり、折ったりしないように注意しながら、ディスプレイをiPodの他の部分から慎重に折りたたんでください。平らなテーブル上に2つのパーツを配置します。
- 画像に示されているオレンジ色ではなく黒いホームボタンアセンブリがある場合は、この手順をスキップできます。ボタンはLCDプレートに取り付けられていないため、作業中、取り外す必要はありません。
 - プラスチック製開口ツールを使って、ホームボタンスイッチをLCDプレートからこじ開けます。
 - ホームボタン裏側の接着剤を柔らかくするために、ヒートガンまたはヘアドライヤーが必要な場合があります。使用する際は、常に低熱設定にしてください。
- !** ホームボタンスイッチはLCDプレートの下のコポーネントに接続されているため、取り外さないでください。

手順 14



- LCDプレートをリアケースに固定している次のネジを外します:
 - 1.2 mm #000 プラスネジ 2本
 - 1.6 mm #000 プラスネジ 9本
 - 2.3 mm #000 プラスネジ 1本

手順 15



- iPodからLCDプレートを持ち上げて外します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。